

# PICK UP PLAYER INTERVIEW

インタビュー・文：加茂郁実

## 何気ないプレーでチームを勢いづかせたい

田代 雅也 (法政大学) DF/4年

今年の法政大学はいいときと悪いときのふり幅が大きい。悪いときはとことん悪いけれど、いいときは(第15節の)慶應義塾大学戦のような戦いができて、さらに点がきちんと取れている。このふり幅を縮めようとしているが、まだうまくいっていないのが現状かな。ただ、試合を重ねるごとに成長しているし、後期は前期よりもよくなっているという手ごたえもある。

今年の法政大学の特徴は、運動量と切り替えるの速さと球際の強さ。専修大学のように、前線にうまい選手がいて、軽快なパス回しができるわけではないけれど、一人が困っているところにもう一人が加わり、2を作るのではなく、1.5+1.5の力をそれぞれが発揮して3になればいいというプレーを目指して取り組んでいます。後ろから前に選手が出て行って追い越す動きをしたり、前の選手が上下運動したり。ズバリ、「運動量」というのが法政大学のキーワードで重要なこと。

いいときはまず、出足がいい。それで相手を上回ることができるし、そこが一番ですね。ただ、出足のよさだけでもダメ。予測の部分も必要。前の選手が競り勝てない場合、ボールの角度や選手の走り方、そういうことを見ながら中盤の選手にはだいたいいいから、今の角度なら横にいないで斜め後ろがいいんじゃないとか、後ろからの指示も出すようにしています。

ディフェンスとしてこだわっていること。個人的にはヘディングでは負けないことです。そして、最終ラインを引っ張ること。前の選手と比べて、ディフェンスの選手の運動量は少ないし、存在感を出すには声が必要。何気ないプレーでチームを勢いづける、そんなプレーを心がけています。法政大学は自分が入学してからこれまでに大きく変わってきました。そのなかで、オンとオフをハッキリさせ、平日は朝に練習して、その後は授業。授業が終わったあとも、サッカー中心の生活を送ってきました。オフにしっかりとリフレッシュするという形ですね。

一方で、サッカー以外の自分の時間の使

い方もすごく考えさせられました。大学サッカーを通じていろいろなコミュニティに触れる機会があり、いろいろなつながりを作るうえで多くを学びました。

また、地理・歴史の教職を取っているので、教育実習を3週間ほど行いました。その期間は大学生活の中で一番充実していました。サッカー以外でちゃんと忙しかったのは初めて。忙しすぎて、眠れませんでした(笑)。だけど、多くのことを感じる事ができたし、教職を取ってよかったです。

今後も、できればサッカーを続けていきたいと考えています。一歩前のことが決まれば、その先のことも決まってくる。まずはチームが勝ち続けることが一番。自分の強みを生かし、課題をクリアしながら、残りの試合を1試合、1試合、戦っていきます。



# JR 東日本カップ 2015 第 89 回関東大学サッカーリーグ戦



## OFFICIAL MATCHDAY PROGRAM

Division1 No19

発行：(一財)関東大学サッカー連盟 協力：加茂郁実・関東大学サッカーサポーターズクラブ

得点ランキング	アシストランキング	前節(第18節)の結果
17点 松本孝平(国士館大学)	13アシスト 荒木翔(国士館大学)	流通経済大学 0-1 早稲田大学
11点 矢島輝一(中央大学)	5アシスト 山本哲平(慶應義塾大学)	中央大学 3-4 桐蔭横浜大学
10点 和泉竜司(明治大学)	5アシスト 堀田稜(早稲田大学)	国士館大学 1-2 明治大学
9点 藤本佳希(明治大学)	5アシスト 新里涼(順天堂大学)	法政大学 1-2 駒澤大学
8点 山本哲平(慶應義塾大学)	4アシスト 平野篤志(駒澤大学)	順天堂大学 2-2 神奈川大学
		慶應義塾大学 2-2 専修大学
	以下 3アシスト 21名	

順位	早大	慶大	国士大	明大	流経大	専大	法大	順大	駒大	桐蔭大	神大	中大	勝	負	分	得点	失点	得失差	勝点		
1	早大	1 0 0	1 0 0	2 0 1	0 0 1	0 0 0	0 0 2	2 0 1	1 0 0	1 0 1	1 0 1	1 0 4	11	4	4	22	16	6	37		
2	慶大	2 0 1	2 0 1	1 0 0	2 0 1				2 0 0	0 0 0	1 0 2	2 0 0	9	3	7	34	20	14	34		
3	国士大	0 0 1	3 0 3			0 0 1	0 0 3	2 0 1	0 0 0	2 0 1	6 0 1	1 0 0	7	10	5	3	44	22	22	33	
4	明大	1 0 2	1 0 2	0 0 1		1 0 1	2 0 1	3 0 2	3 0 2	1 0 1	1 0 1	2 0 1	2 0 3	9	5	4	31	21	10	31	
5	流経大	1 0 0	1 0 1	1 0 0	1 0 1			1 0 1	2 0 0	1 0 2	0 0 3	4 0 0	1 0 1	2 0 1	8	4	6	25	17	8	30
6	専大	0 0 0	3 0 3	1 0 0	1 0 2	1 0 1		0 0 1	0 0 1	1 0 1	0 0 1	0 0 0	2 0 1	6	6	6	24	19	5	24	
7	法大	2 0 0	0 0 3	1 0 2	2 0 3	0 0 2	1 0 0		2 0 1	4 0 2	3 0 1	2 0 0	0 0 1	7	9	2	24	27	-3	23	
8	順大	1 0 2	1 0 1	0 0 0	2 0 3	2 0 1	1 0 0	1 0 2		1 0 2	1 0 0	1 0 1	2 0 1	6	7	5	23	26	-3	23	
9	駒大	0 0 1	0 0 2	1 0 2	1 0 1	3 0 0	1 0 1	2 0 4	2 0 1		2 0 1	1 0 2	2 0 1	7	10	2	23	31	-8	23	
10	桐蔭大	1 0 1	1 0 2	1 0 6	1 0 1	0 0 1	0 0 0	1 0 3	0 0 1	1 0 2		2 0 0	3 0 2	5	9	4	22	39	-17	19	
11	神大	1 0 1	0 0 0	0 0 1	1 0 2	1 0 1	0 0 0	0 0 2	1 0 1	2 0 1	0 0 2		1 0 1	2	7	9	13	24	-11	15	
12	中大	4 0 1	1 0 1	1 0 7	3 0 2	1 0 2	1 0 2	1 0 0	1 0 2	1 0 2	2 0 3	1 0 1		3	14	2	25	46	-23	11	

# サッカー部はジールで決める!

体育系学生就職支援企業



10月24日(土) 11:30 Kick off  
味の素フィールド西が丘

**駒澤大学** 現在 **9** 位  
出場停止 なし  
警告 3回 なし

VS (前期の対戦: 駒大 2-1 中大)

現在 **12** 位 **中央大学**  
出場停止 なし  
警告 3回 飯干雄斗/鴨池陽希

10月24日(土) 13:50 Kick off  
味の素フィールド西が丘

**早稲田大学** 現在 **2** 位  
出場停止 なし  
警告 3回 なし

VS (前期の対戦: 早大 1-0 慶大)

現在 **1** 位 **慶應義塾大学**  
出場停止 なし  
警告 3回 松木駿之介/端山豪

10月25日(日) 11:30 Kick off  
古河市立古河サッカー場

**流通経済大学** 現在 **5** 位  
出場停止 なし  
警告 3回 なし

VS (前期の対戦: 流経大 1-1 明大)

現在 **4** 位 **明治大学**  
出場停止 なし  
警告 3回 小出悠太

10月25日(日) 13:50 Kick off  
古河市立古河サッカー場

**国土舘大学** 現在 **3** 位  
出場停止 なし  
警告 3回 平野佑一

VS (前期の対戦: 国土大 2-1 法大)

現在 **7** 位 **法政大学**  
出場停止 なし  
警告 3回 黒柳駿

10月25日(日) 11:30 Kick off  
順天堂大学さくらキャンパスグラウンド

**専修大学** 現在 **6** 位  
出場停止 なし  
警告 3回 萩間大樹

VS (前期の対戦: 専大 0-0 神大)

現在 **11** 位 **神奈川大学**  
出場停止 なし  
警告 3回 岡田孝徳/日高拓登

10月25日(日) 13:50 Kick off  
順天堂大学さくらキャンパスグラウンド

**順天堂大学** 現在 **8** 位  
出場停止 なし  
警告 3回 米田隼也

VS (前期の対戦: 順大 1-0 桐蔭大)

現在 **10** 位 **桐蔭横浜大学**  
出場停止 なし  
警告 3回 佐々木俊輝

## PICK UP MATCH

### 早稲田大学 対 慶應義塾大学




混戦が続く『JR 東日本カップ 2015 第 89 回関東大学サッカーリーグ戦【後期】』。後期リーグも残すところあと 4 試合だが、首位争いはなお一層熾烈を極めている。前節 18 節では 3 節連続で首位をキープしていた 国土舘大学が、5 位の明治大学相手に FW 和泉電司(4 年)に先制され、1-2 の痛い敗戦。首位陥落となった。逆に明大は 4 位に順位をあげて、残り 4 試合に望みを託した。一方、2 位・慶應義塾大学は 6 位の専修大学と対戦。前半に先制するも、その後にもオウンゴール、さらに後半 44 分で追加点を許す。1-2 のまま試合終了と思われた後半アディショナルタイム。DF 宮地元貴(3 年)が劇的な同点ゴールを決め、勝ち点 1 をもぎ取って後期初の首位へと躍り出た。さらに 3 位の早稲田大学は 4 位の流通経済大学と激突。早大は後半 35 分に FW 宮本拓弥(4 年)が先制点を決めると、1 点を守りきって勝利。順位を一つ上げ、2 位となった。負けた流経大は実に 5 試合ぶりの敗戦で、5 位に順位を落とした。

また前期を 3 位の好位置で折り返しながらも、後期初戦の勝利を最後に 6 戦連続で白星のない法政大学は、5 連敗中の 9 位・

駒澤大学と対戦して 1-2 で敗れた。苦しい状況が続く法大と、慶大に引き分けた専大、そして降格圏内にある 11 位の神奈川大学に引き分けた順天堂大学。インカレプレーオフを狙う 6 位争いは、勝点差 1 の三つ巴となった。そんな中で今節の注目カードは、1 位慶大と 2 位早大の直接対決だ。定期戦などでも注目される“早慶戦”だが、今節の対戦は勝てばリーグ優勝が近づき首位攻防戦。今季初の首位に立った慶大は主将の DF 久保飛翔(4 年・岡山内定)を中心とした守備力を武器に、安定した強さを見せている。一方の早稲田大学は前節、累積警告で欠場していた主将 DF 金澤拓真(4 年)が復帰。流経大の攻撃的なサッカーにも粘り強さを見せた。ともに守備に定評のあるチームだが、土壇場での決勝点を決めた早大 FW 宮本や、國學院久我山高ではチームメイトだった慶大 FW 山本哲平(3 年)、早大 FW 山内寛史(3 年)といった攻撃陣が、いかに堅固な守備を崩せるか注目だ。勝ち点 33 で並び、首位を争う慶應義塾大学と早稲田大学。そのすぐ後ろには虎視眈々と優勝を狙う国土大、明大、流経大が控えている。それぞれのチームが、絶対に落とせないラスト 4 試合に挑む。

## 関東大学サッカーサポーターズクラブ会員募集中

《サポーターズクラブ会員》 《シーズンパス会員》 《同時入会会員》

 <b>年会費</b> 継続: 2,500 円 新規: 3,000 円	 <b>年会費</b> 5,000 円	 <b>年会費</b> 継続: 7,000 円 新規: 7,500 円
---	--	---

会員限定 HP の閲覧      年間のリーグ戦が無料で観戦可能      同時入会だとさらにお得!

詳しくはお近くの学生スタッフ、またはチケット売り場まで!!

## NEXT MATCH

<p><b>10/31 (土)</b> 明治大学 vs 中央大学 味の素フィールド西が丘 11:30 Kickoff</p> <p><b>10/31 (土)</b> 早稲田大学 vs 順天堂大学 龍ヶ崎市陸上競技場たつのこフィールド 11:30 Kickoff</p> <p><b>11/1 (日)</b> 専修大学 vs 桐蔭横浜大学 県立保土ヶ谷公園サッカー場 11:30 Kickoff</p>	<p><b>10/31 (土)</b> 国土舘大学 vs 慶應義塾大学 味の素フィールド西が丘 13:50 Kickoff</p> <p><b>10/31 (土)</b> 流通経済大学 vs 法政大学 龍ヶ崎市陸上競技場たつのこフィールド 13:50 Kickoff</p> <p><b>11/1 (日)</b> 駒澤大学 vs 神奈川大学 県立保土ヶ谷公園サッカー場 13:50 Kickoff</p>
--	--